

2015年5月15日発行

K



(公社)神奈川県理学療法士会ニュース

The Kanagawa  
Physical therapy Association  
News

P

5 2015  
May  
No.263<http://www.pt-kanagawa.or.jp>

A

Kanagawa Physical therapy Association

○発行 | 神奈川県理学療法士会 ○代表 | 秋田 裕 ○編集 | 谷 浩明

○発行所 | 〒220-0003 横浜市西区楠町4-12 アーリア20 101号 Tel.045-326-3225/Fax.045-326-3226 E-mail:jimukyoku@pt-kanagawa.or.jp

○会員数

[27.4.1現在]

4,244名

## Contents

P1▶巻頭言 P2▶新人教育プログラム P7▶会員ライフサポート部活動報告51報/会長行動報告  
P10▶学会情報 P11▶研修会・講習会 P13▶理事会報告 P17▶information  
P19▶スポーツ現場の独り言 P20▶編集後記/原稿送付先

## 巻頭言



## 理想のセラピストになるために

本牧病院リハビリテーション科  
長岡 洋平

新年度は組織や人員体制が新たなものになり、訓練室の雰囲気も変わる時期です。4月より晴れて理学療法士になられた皆さまは急にセラピストとしてスタートラインに立たされ、戸惑うことばかりだったと思います。

理学療法士は患者への物理的手段（治療）が許されているため、患者の運動機能の改善と生活の質（QOL）を良くすることが求められる職業です。経験年数は関係ありません。しかし「良くする」とはとても曖昧な言葉であり、患者の疾病や重症度、社会的背景、またセラピストとの関係性などによっても変化してきてしまうように思えます。したがって、私は理学療法士とは患者を「良くする責任」があると考えるように心がけ、自分の仕事に危機感を持たせるようにしています。

昨年度、当院では十分な人員体制が築けず、約半年間は私ひとりで病院リハビリテーション科を運営していました。病院勤務の理学療法士は術後から自宅復帰までのマネジメント、地域連携、また復職支援や社会的役割の回復などその役割が多岐にわたります。私だけでそれらに十分応えられていたとは言えませんが、リハビリを受けた患者が良くなったか、あるいは変わっていないかの結果がすべて私に向けられ、さらにリハビリの善し悪しが病院の評価にも関わってくると思うと、突きつけられる責任に応えようとただ必死になっていました。昨今、特にセラピストが多数在籍している職場になると、患者を良くする責任が個人のセラピストにフォーカスされにくくなってきているように思えます。しかし、しっかりと自分自身を監督し、セラピスト一人一人が患者への責任感を持ち続けることが出来るならば、その人数がとても強大な力を持つことでしょう。

理学療法士の責任とは何か、3年前から始めた難病支援活動でも考えさせられる場面がたくさんあります。

難病とは原因が不明で、治療法が未確立であり、かつ後遺症を残すおそれが少なくない疾病とされています。私は多発性硬化症を患った方々で結成する患者会の事務局を務めており、その活動の一つとして定期的に交流会を開催しています。それぞれが現在行っている治療や日常生活での苦悩、また楽しかった旅行話など実際に互いに顔を合わせて語り合う機会となっています。その際に参加された方々から「リハビリのおかげでここまで良くなりました」「心身ともに助けられています」などの声を聴くと嬉しく思います。一方で「いつも同じことしかしてもらえない」「一緒に立ったり座ったりしかしてない」などのご意見を頂くこともあります。今年の1月末には日本難病・疾病団体協議会が主催する宿泊研修に参加し、全国から集まった様々な難病患者会の方々とたくさんお話しする機会がありました。理学療法士である私は、たとえばどんな治療をしてもらえるかと尋ねられることがしばしばありましたが、その返答に困り、明確なお答えなどほとんどできませんでした。しかし、医師による診察以上に理学療法士による介入は疾病を問わず必要とされており、我々はたとえ治療法が確立されていない疾病に対しても、結果を追求していく責任があるということを改めて感じました。

環境や立場、出会った患者によってそれぞれが感じる責任も変化していくようです。実習生の時、私の母親が難病を患っていたことを知ったスーパーバイザーが「僕が診ていたら良くてできたかもね」と私に言ってくれたことが忘れられません。臨床現場で患者を「良くする責任」と長く向き合い続けてきたセラピストだからこそ言えた言葉だったと思います。難病の方々を前に尻込みした私はまだまだ精進しなくてはならないということです。

# 新人教育プログラム

## 平成27年度神奈川県理学療法士会 新人教育プログラム

講座名	履修ポイント基準 ※1 (テーマ)	必須選択		修了要件 (単位数)※7
		必須	選択	
必須初期研修 ※2	A-1 理学療法と倫理	1		1 ①
	A-2 協会組織と生涯学習システム	1		1 ①
	A-3 リスクマネジメント (安全管理と感染予防含む)	1		1 ①
	A-4 人間関係および接遇 (労働衛生含む)	1		1 ①
	A-5 理学療法における関連法規 (労働法含む)	1		1 ①
理学療法の基礎 ※3	B-1 一次救命処置と基本処置		1	3 ③
	B-2 クリニカルリーズニング		1	
	B-3 統計方法論 ※4		1	
	B-4 症例報告・発表の仕方 ※4		1	
理学療法の臨床 ※3	C-1 神経系疾患の理学療法		1	4 ③ ※8
	C-2 運動器疾患の理学療法		1	
	C-3 内部障害の理学療法		1	
	C-4 高齢者の理学療法		1	
	C-5 地域リハビリテーション (生活環境支援含む)		1	
	C-6 症例発表 ※5		3	
	C-7 士会活動・社会貢献 ※6		1	
理学療法の専門性 ※3	D-1 社会の中の理学療法		1	2 ④
	D-2 生涯学習と理学療法の専門領域		1	
	D-3 理学療法の研究方法論 (EBPT 含む)		1	
理学療法における 人材の育成 ※3	E-1 臨床実習指導方法論		1	1 ②・③・⑤
	E-2 コーチングとティーチング (コミュニケーションスキル含む)		1	
	E-3 国際社会と理学療法		1	
計				15 ※9

- ※1：履修ポイント基準とは、新人教育プログラムにおけるテーマと取得できる単位の関係を表します。
- ※2：「必須初期研修」(A-1～5)の5単位は必修です。
- ※3：選択10単位は、「理学療法の基礎」(B-1～4)：選択3単位、「理学療法の臨床」(C-1～7)：選択4単位、「理学療法の専門性」(D-1～3)：選択2単位
- ※4：理学療法養成校において、学士または高度専門士取得者は免除(平成24年度入会者より該当)され取得済みとなっています。協会ホームページ
- ※5：PT協会または各都道府県士会主催学会での学術発表・論文発表で取得されます。他関連学会等での発表は県士会ホームページ内「生涯学習システム」
- ※6：各都道府県理学療法士会が認定した活動への参加。県士会ホームページやニュースでご確認ください。
- ※7：重複した履修ポイント基準(テーマ)を受講しても振り替えや追加単位としては認められません。
- ※8：理学療法の臨床(C-1～5)は、下記の講習会・研修会で履修可能です。詳細は県士会ホームページやニュースでご確認ください。全国の情報は、
- ※9：新人教育プログラムの修了要件は、必須5単位と選択10単位の合計15単位の履修になります。協会入会1年目でも修了可能です。

### 選択研修(理学療法の臨床(C-1～5、7))に該当する講習会・

履修ポイント基準	講習会名	日時
C-1 神経系疾患の理学療法	神経理学療法領域講習会	8月16日(日) 13:00～16:00
C-3 内部障害の理学療法	内部障害領域講習会	9月5日(土) 13:00～16:00
C-7 士会活動・社会貢献	リーダー研修会	10月25日(日) 12:00～16:00 (予定)※
C-1 神経系疾患の理学療法	発達障害領域講習会	11月21日(土) 13:00～16:00
C-1 神経系疾患の理学療法	神経理学療法領域講習会	12月13日(日) 13:00～16:00
C-2 運動器疾患の理学療法	運動器理学療法領域講習会	平成28年1月23日(土) 13:00～16:00

※その他：日本理学療法士協会主催 理学療法士講習会(基礎編)、学術大会・ブロックPT学会・都道府県士会主催研修会・講習会、都道府県理学療法士協会主催講習会、日本理学療法士協会ホームページ、日本理学療法士協会(JPTA)ニュース、神奈川県理学療法士会ホームページ、神奈川県



## 学術講習会・研修会予定

(新人教育部・生涯学習部・臨床実習教育部)

研修会名 (該当するテーマ)	開催日	会場
①第1回新人教育プログラム研修会 (A-1～5)	7月12日(日)	神奈川県立 保健福祉大学 講堂
②臨床実習教育部研修会 (E-1)	9月6日(日)	横浜リハビリテーション 専門学校
③第2回新人教育プログラム研修会 (B-1、3、4、C-3、E-1)	9月27日(日)	湘南台文化センター 市民シアター
④第3回新人教育プログラム研修会 (B-2、D-1～3、E-2)	12月6日(日)	神奈川県立 保健福祉大学 講堂
⑤臨床実習教育部研修会 (E-1)	平成28年2月7日(日)	ユニコムプラザさがみはら

上記研修会①～⑤は、左表の①～⑤に当てはまります。

択2単位、「理学療法における人材の育成」(E-1～3)：選択1単位です。

内 会員専用サイト「マイページ」にてご確認ください。  
テム」申請・認定要件に従って申請してください。

協会ホームページ内のセミナー・講習情報閲覧画面 (<https://www.japanpt.or.jp/jpta/se/seSeminerOpenList.html>) の詳細情報でご確認ください。

## 研修会

テマ	講師名	所属	会場
「脳血管障害患者の動作分析」	鈴木 俊明 先生	関西医療大学	横浜市社会福祉センター ホール
「急性期の呼吸理学療法について」	長谷川 聡 先生	京都大学	横浜リハビリテーション 専門学校 講堂
「理学療法士に求められるマネジメント能力」	森本 榮 先生	医療法人社団 輝生会	未定※
「脳性まひ児の理学療法」	木原 秀樹 先生	長野県立こども病院	未定※
「脳画像の読影と理学療法への応用」	大村 優慈 先生	国際医療福祉大学	国際医療福祉大学 (小田原) 大講義室
「胸郭・骨盤帯の機能障害と理学療法」	石井美和子 先生	Physiolink	横浜市社会福祉センター ホール

法士学会における新人教育プログラム。e-ラーニングによる新人教育プログラム。  
理学療法士会ニュース等でご確認ください。

# 新人教育プログラム

## 平成27年度新人教育プログラムに関するお知らせ

新人教育部 生涯学習部データ管理係

平成24年度より新人教育プログラムが変わりました。つきましては、新人教育プログラム修了までの流れおよび手続きについてお知らせいたします。

### I. 新人教育プログラム修了までの流れ (図)

新人教育プログラムは、計15単位を1年以上かけて履修することで修了となります。

履修単位は、日本理学療法士協会（以下、協会）が一元管理します。

「認定・専門理学療法士」を受験するためには、新人教育プログラムを修了して専門分野（旧 専門領域研究部会）登録後2年（認定理学療法士）または5年（専門理学療法士）の期間が必要です。

#### 1. 「マイページ」による履修状況の確認について

新人教育プログラムを履修中の方は、必ず協会ホームページ内 会員専用サイト「マイページ」で自分の履修状況を確認し、取得している単位と不足している単位を確認して受講してください。

#### 2. 新人教育プログラムの修了申請について

「マイページ」内で修了済みになった方は、「マイページ」内で修了申請をしてください。“仮修了”とな

りますので、続けて専門領域研究部会への入会処理をすることで“修了”となります。修了すると「新人教育プログラム修了証」が協会事務局より送付されます。

### II. 新人教育プログラムの単位取得

#### 1. 単位について

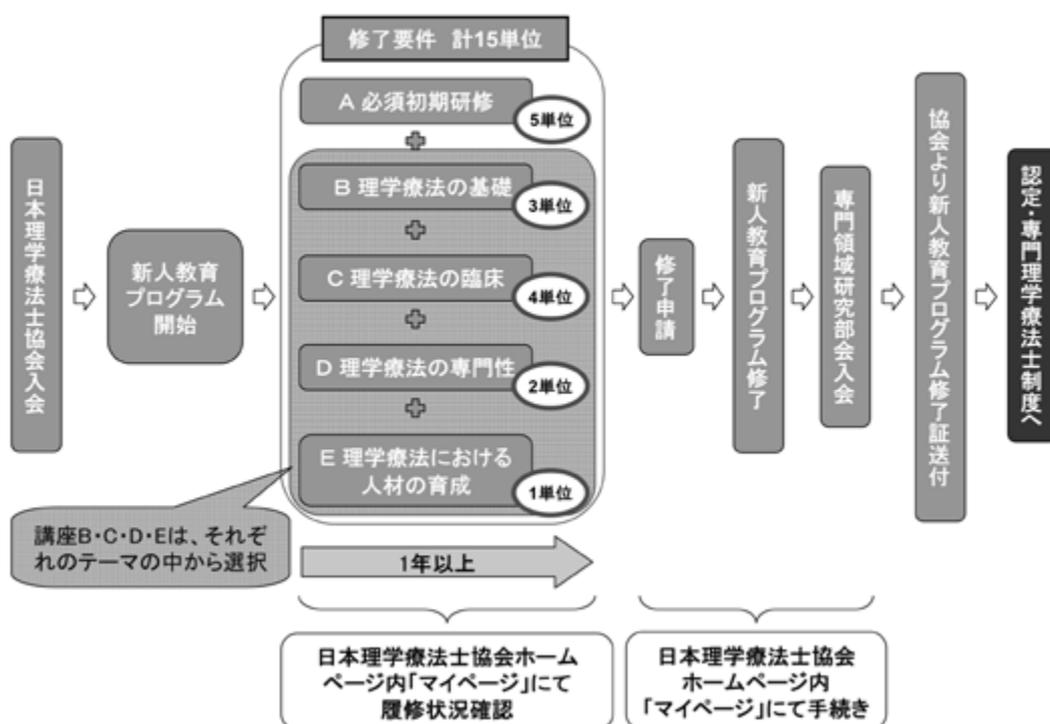
新人教育プログラムの修了要件は15単位の履修になります。

（※理学療法養成機関で学士及び高度専門士を取得した会員においては、「B-3統計方法論」および「B-4症例報告・発表の仕方」の2単位が免除され13単位です。間違えて受講の申し込みをして当日キャンセルの方が多いので、必ず「マイページ」の履修状況を確認してください。）

15単位は、必須5単位、選択10単位で構成され、新人教育プログラム対象者は、必須5単位である「必須初期研修」(A-1～5)の受講が義務づけられています。

選択10単位の内訳は、理学療法の基礎 (B-1～4)

図)新人教育プログラム修了までの流れ





は4テーマの中から3単位、理学療法の臨床（C-1～7）は7テーマの中から4単位、理学療法の専門性（D-1～3）は3テーマの中から2単位、理学療法における人材の育成（E-1～3）は3テーマの中から1単位を取得することになります。

なお、重複したテーマを受講しても他の単位への振り替えや追加単位としては認められません。

## 2. 受講研修会について

今年度の予定は、本会ニュース5月号「平成27年度神奈川県理学療法士会 新人教育プログラム学術講習会・研修会予定」をご覧ください。最新の情報は神奈川県理学療法士会（以下、本会）ホームページに提示されます。また協会主催の理学療法士講習会や他都道府県士会で企画される新人教育プログラム研修会でも履修可能です。協会ホームページ内「学会研修会情報」をご参照ください。

## 3. 申し込みについて

受講希望者は、協会ホームページの「マイページ」または本会ホームページの「申し込み方法」に従って事前登録をしてください。受付が締め切られると受講予定者データを作成する関係上、以後の申し込みや当日受付は一切できません。**Web受付にて事前登録がされると受付完了の返信メールが届きます。研修会当日は、返信メールの内容を印刷するか画面で確認できるものをご持参ください。**

ここ数年は会員数の増加のため多くの申し込みがありますが、会場の収容人数を超えた申し込みについてはお断りしております。より多くの方が受講できるように、自分の取得単位をよく確認し研修会当日のキャンセルがないようにしてください。

## 4. 協会会員証による入退室管理について

協会会員証は、受付処理および受講確認のために必要ですので必ずお持ちください。受講開始時と終了時に使用します。

## 5. 単位認定について

研修会や講習会の受付されたデータを協会へ送信する事で、単位が付与されます。受付において受講開始時と終了時の2回協会会員証をかざすことで登録が完了します。ただし、どちらか確認できない場合は登録ができない可能性がありますのでご注意ください。なお「マイページ」には、研修会の終了後3～6週間ほどで反映されます。

### ①「C-6 症例発表」の単位認定

協会や本会主催の学会での発表は、理学療法の臨床「C-6 症例発表」：3単位が取得できます。他関連学会での発表、学術誌発表については県士会ホームページ内『単位・修了認定書について』→『新人教育プログラム「C-6 症例発表」申請、認定要件』に従って申請してください。

### ②協会・各都道府県士会主催の研修会について

協会ホームページ内のセミナー・講習情報閲覧画面 (<https://www.japanpt.or.jp/jpta/se/seSeminerOpenList.html>) の詳細情報にて新人教育プログラム対応かを確認して申し込みをしてください。

### ③e-ラーニングの新人教育プログラムについて

e-ラーニングとは、パソコンやインターネットなどのIT技術を活用した新しい教育システムです。平成26年度より協会によるe-ラーニングが一部開始されました。受講については上記「②協会・各都道府県司会主催の研修会について」に従って申し込みをしてください。

### ●お問い合わせ

新人教育部部長 木村充広（横須賀共済病院）  
生涯学習部データ管理係 田中健康  
（七沢リハビリテーション病院脳血管センター）  
Email：data2@pt-kanagawa.or.jp



現在のがん治療をさらに進化したアフラックの新しい「がん保険」

青いダック

生きるためのがん保険 Days

ちゃんと考える人に。新登場。

NEW

ちゃんと応える医療保険 NEVER



マラ・コスワン アフラックダック

お問合せ先

募集代理店 **国際保険株式会社**

東京都渋谷区千駄ヶ谷5-15-5 DSビル4F

**0120-5931-98**

---

引受保険会社

**Aflac**

首都圏総合支社  
東京都新宿区西新宿1-23-7新宿ファーストウエスト17F TEL.03-3344-1580

アフラックは  
がん保険・医療保険  
契約件数  
**No.1**

平成25年度「インシアランス」生命保険統計

# 新人教育プログラム



## 平成27年度 第1回新人教育プログラム研修会開催のお知らせ

神奈川県理学療法士会 学術局 新人教育部

この度は、平成27年度の第1回新人教育プログラム研修会の詳細につきましてお知らせいたします。

- 開催日：平成27年7月12日（日）  
受付開始時間 9：30～（予定）
- 開催地：神奈川県立保健福祉大学 講堂
- 交通：京浜急行「県立大学駅」下車 徒歩8分  
（案内図参照）。
- 受講費：本会会員 1,000円  
（受講単位数に関わらず一律1,000円）  
他士会会員 4,000円  
（受講単位数に関わらず一律4,000円）
- 内容：新人教育プログラム研修会

予定時間	講座名	研修会テーマ	単位
10：00-11：00	必須初期研修	A-1 理学療法と倫理	1
11：05-12：05	必須初期研修	A-2 協会組織と生涯学習システム	1
昼食			
13：00-14：00	必須初期研修	A-3 リスクマネジメント （安全管理と感染予防含む）	1
14：05-15：05	必須初期研修	A-4 人間関係及び接遇 （労働衛生含む）	1
15：10-16：10	必須初期研修	A-5 理学療法における 関連法規（労働法含む）	1

- 申込方法：事前Web登録方式です。申込期間内に日本理学療法士協会「マイページ」から事前Web登録を行ってください。

登録は研修会テーマごとの受講登録が必要になります。A-1～5は独立した研修会ですので各々の登録が必要になります。

受講登録が済みますと自動返信メールがお手元に届きますので返信内容をお手元に保管し、受講受付の際に確認できるようにご準備ください。

自動返信メールが届かない場合は、下記の問い合わせ先までご一報くださいますようお願いいたします。

新人教育プログラム研修会では、受付の際に登録の完了が確認できなければ受講をお断りしております。

※新人会員の皆様へ：会員証とID・PWは全ての研修会・講習会に必要です。お早目の会員登録をお願いします。

- 申請テーマのキャンセル：  
事前登録で申請したテーマ以外への変更および当日キャンセルはできかねますのでご承知お

きください。

やむを得ずキャンセルしなければならない場合は、研修会専用PHS：#070-5020-9036まで必ずご連絡ください。

- 講義資料：日本理学療法士協会HPの「マイページ」よりダウンロードして持参下さい。

- 定員：400名（先着順）

- 申し込み期間：

申込開始日：平成27年6月8日（月）

申込開始日：平成27年7月6日（月）

※事前登録期間内に定員に達した場合には登録を締め切らせていただきます。日程に余裕をもった登録をお願いいたします。

テーマAに対応する「必須初期研修」は1回／年の開催となります。未受講の方の積極的な申し込みをお待ちしております。

注) 会場等の都合により当日のスケジュールが変更となる場合があります。本会HPにて最新の情報をご確認ください。

注) カードリーダーによる受講受付となります。必ず「日本理学療法士協会会員証」をご持参下さい。

注) 研修終了時に改めて終了受付があります。終了受付を済ませずに帰宅すると、単位認定できない場合がありますので注意してください。

注) 昼食は各自でご用意ください。（ロビーでの飲食は可能ですが、ホール内での飲食は厳禁となっています）

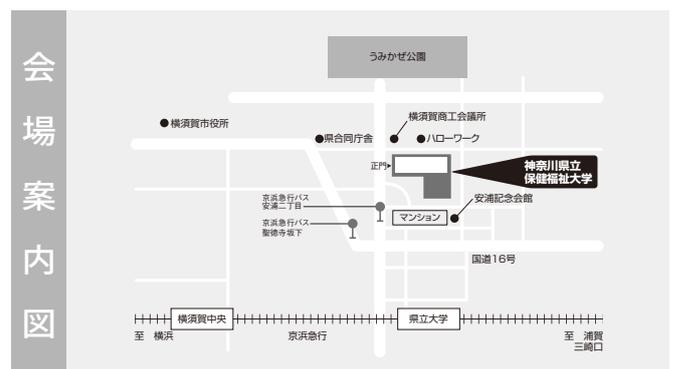
問合せ先：横須賀共済病院 リハビリテーション科

E-mail：reha-ykh@ykh.gr.jp

新人教育部 部長：木村 充広

公益社団法人神奈川県理学療法士会 事務局

E-Mail：office@pt-kanagawa.or.jp



## 活動報告



## 「会員ライフサポート部」改め 「ライフサポート部」になりました

ライフサポート部 部長 寺尾詩子

ライフサポート部  
活動報告 第51報  
職場環境を考える

会員ライフサポート部が活動を開始して11年が経ちました。昨年度から公益社団法人となり、幅広く活動を還元していけるよう、「理学療法士全体」を意識して活動を継続していきます。そのような経緯から、今年度から名称を「ライフサポート部」に改めました。これからも、就業しやすい環境について、皆様とともに考えていきたいと思えます。

### 第32回神奈川県理学療法士学会 ランチディスカッション「子育て支援について」 に参加してきました!

平成27年3月22日に開催されました県学会で、ランチディスカッションに参加しました。これは、準備委員の皆様が新しく企画されたものです。その1つに「子育て支援について」というテーマがあり、これは是非参加せねばと楽しみにしていました。講師は「PTママの会」を設立して活躍中の河合麻美さんで、急性期の病院で働きながら、子育てしながら、埼玉県士会の理事もというスーパーウーマンです。ファシリテーターは薬樹株式会社経営企画室の吉澤隆治さんです。自作の「妊娠中職場あるある」ドラマを見せていただき、素人が作ったとは思えないリアル感に関心しながらお弁当を食べました。そのあと、妊娠中のPTとその周囲が抱える問題について、グ

ループで話し合いました。参加者は子育てまっただ中の子供連れのPT夫妻や、子育て経験のあるベテランママ、まだ子育ての経験はない若い男性教員の方、PTSママなど多彩な顔ぶれでした。同僚の妊娠を素直に喜べないあるいは、全く受け入れない環境に悩まれている方もあれば、周囲や利用者さんからとても配慮されて、それもまた1人分として働かなきゃいけないのに申し訳ないという思いで辞めてしまったママさんもおられました。妊婦さんの体の状態、受け止め方は人それぞれ違います。その状態や気持ちを周囲に話すことができること、また周囲も自分の気持ちが言える職場であることがお互いの理解をするのに不可欠なことだと強く思いました。管理的な立場のPTが、突然の妊娠の申し出に本当は喜んであげたいのに、どうしていいかわからず「困ったなあ」という言葉や態度になってしまったんだ。とみんなの前で話すシーンがあり、冷たく見えた態度もその一言から周囲の空気が随分変わりました。子育てしながら働いているのが当たり前になってくれば、当たり前のこととしてお互い頑張っていけるのだと思います。今大変な皆さんも、私も声を出してお互いを思いやり、PTを続けていきましょう。

就業継続の問題は幅広いですが、テーマを絞ることで短い時間にも関わらず有意義な話し合いができる時間となりました。



## 活動報告

### 第50回日本理学療法学会での活動予告

6月5日～9日 東京国際フォーラムで開催される第50回日本理学療法学会で、シンポジウムとポスター 2題の発表をすることになりました。

■**シンポジウム**■ 3日目の午後から「就業継続に関する問題について」をテーマに、各都道府県士会の活動に関する調査を基に4県士会にシンポジストを依頼し、それぞれの活動の中で行われた調査や活動内容、課題を出し合います。働きやす

い環境って何だろう・・・という大きなテーマを県士会での活動を通して考えませんか。

■**ポスター発表**■ 「ライフサポート部の10年間の活動についての報告」と「託児室設置に関するアンケート調査報告」についてです。

まだまだ手探りの活動です。皆様のご意見をいただきながら前に進んでいきたいと思えます。気になっていること、悩んでいること、これはいいよというアイデアなど何でもご意見をお寄せ下さい。

### 平成 27 年度 会員ライフサポート部主催 託児室付き研修会&交流会 (第二報)

■**日 時**：平成 27 年 7 月 4 日 (土) 10:30～15:00

■**会 場**：ウィリング横浜

■**内 容**：

10:30～12:00

「今こそ聞こう!! ウィメンズヘルス」講師：山崎愛美先生

12:15～13:15

ランチ交流会 (各自弁当持参でご参加ください)

13:30～15:00

「今こそ聞こう!! ワークライフバランス」講師：荒木智子先生

■**対 象 者**：理学療法士 (休会者や会員外も参加可能です。参加後は是非ご入会下さい)

■**参 加 費**：神奈川県士会員…無料、他県士会員・非会員…3,000 円

■**問合・参加申込**：

詳しくは (公社) 神奈川県理学療法士会ホームページをご覧ください。

### 「復職支援実務研修」研修生募集中 (詳しくはホームページをご覧ください)

離職中の会員を対象に、復職への不安の解消のため実際の臨床現場での研修を行っています

■**研修期間**：

平成 28 年 3 月 31 日までの 1～5 日間

■**研修施設**：ご希望の地域、職域 (回復期など)

■**研修対象者**：離職中の理学療法士

■**参 加 費**：1 日 1,000 円

■**問合せ・申込み先**：

lifesupport@pt-kanagawa.or.jp 会員ライフサポート部へメールでお願いします

\*日程や研修施設、研修内容については、個々の希望に応じて調整します。お気軽にお問い合わせください



月	日	内容	場所
2月	3日(火)	常任理事会	事務所
	4日(水)	横浜市障害支援区分認定審査会	関内
	6日(金)	北里大学横山先生面会	事務所
	7日(土)	県介護予防従事者研修会	国際医療福祉大学
	11日(水)	役員研修会	事務所
	11日(水)	日本支援工学理学療法学会運営幹事会	田町TKPカンファレンスセンター
	13日(金)	医療専門職連合会事業広報委員会	OT事務所
	14日(土)	PTOTのための土曜日研修会	神奈川リハ病院
	16日(月)	日本身体障害者補助犬学会理事会	介助犬協会本部
	17日(火)	理事会	事務所
	18日(水)	湘南地域リハ連絡会	湘南藤沢徳洲会病院
	25日(水)	日本身体障害者補助犬学会準備委員会	羽田空港
	26日(木)	高柳友子氏東京弁護士会人権賞受賞記念祝賀会	JA 共済ビル
	28日(土)	関プロ士会長会議	群馬
3月	3日(火)	常任理事会	事務所
	4日(水)	横浜市障害支援区分認定審査会	関内
	12日(木)	地域包括ケアシステム推進対策委員会	事務所
	13日(金)	横浜リハビリテーション専門学校教育課程編成委員会	横浜リハ専門学校
	17日(火)	事業運営会議	事務所
	20日(金)	県リハビリテーション協議会	県医療会館
	20日(金)	横浜市障害支援区分認定審査会	横浜市技能文化会館
	21日(土)	湘南医療大学竣工記念式典・内覧会	湘南医療大学
	22日(日)	県理学療法士学会	パシフィコ横浜
	24日(火)	医療専門職連合会総会	横浜市技能文化会館



あなたのニーズを

“かたち” にします

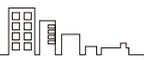
義肢・装具・車いす・座位保持装置etc



<http://www.kimura-gishi.co.jp/>

 (有)木村義肢工作研究所

〒247-0006神奈川県横浜市栄区笠間3丁目40番5号  
TEL 045-892-5424 FAX 045-894-2560



## — 第32回神奈川県理学療法士学会新聞 vol. 6 —

# 県学会新聞

## 第32回 神奈川県学会

### 盛会のうち閉幕



去る3月22日第32回神奈川県理学療法士学会が多くの成果を残して閉幕しました。770名を超える来場者の皆様、講師の先生方、学会を盛り上げて頂



100名の学会スタッフお疲れ様でした!!

頂きありがとうございました。

#### ■教育講演

「肩の理学療法はクラアントに寄り添うことからはじまる」のテーマで山口光園先生に御講演頂きました。今回の学会のテーマ「県民に選ばれる理学療法士なるには」にふさわしい貴重なご講演となりました。

#### ■県民公開講座

春木豊先生に「コロロとカラダそして理学療法」というテーマで「講演して頂く予定でしたが、一身上の都合により山口創先生の講演に変更となりました。そのようなか中、春木先生も会場に駆けつけてくださり、冒頭に挨拶をされ、質疑応答にも応じて頂きました。春木先生の重み

のある一言一言に会場の多くの参加者が心を打たれました。山口創先生も県民のみならず、理学療法士にとつても考えさせられる貴重なご講演をして頂きました。

#### ■地域症例リレー

第32回の新企画、急性期から生活期まで一症例を報告する症例リレーが行われました。

企画も成功  
症例リレーも大成功



各病期ごとの考え方、介入方法の検討を知ることができ充実した会となりました。

また、今後生活期から急性期へ向けてのフィードバックが可能となればより具体的な地域連携をイメージできるという声もあり、改めて連携の重要性を再確認しました。発表後はパネルディスカッション形式で、各病期に質問コーナーが設けられ、活発な意見交換ができました。

#### ■先輩による分野別症例報告

先輩による症例発表では、普段教育をして頂ける先生方が実際に症例発表をして頂くことで、若手理学療法士をはじめ、多くの理学療法士が参加し、その考え方を学ぶことができ、大変勉強になりました。学会アンケートでは、ディスカッションの雰囲気良かったとの意見もあり、楽しんで頂くことができましたようです。

#### ■学会長賞

最優秀賞 二宮一成先生

優秀賞 江田博明先生

奨励賞 佐々木彩花先生

鶴巻温泉病院

奨励賞 大橋豊先生

日本医科大学武蔵小杉病院

次期学会長 鶴巻温泉病院 松本肇氏より挨拶

大平学会会長ならびに準備委員の皆様、本当にお疲れ様でした。学会終了後のレセプションではしっかりとバトンを渡して頂きました。第33回学会は湘南西部地区が担当です。当該地区に

第32回学会に関する内容は今号を持ちまして終了となります。一年間の長きに渡りご協力頂きました関係者の皆様、何よりご愛読くださった読者の皆様に、深く感謝の意を表します。次期学会も神奈川全体で盛り上げましょう。

<第32回神奈川県学会準備委員一同>

第33回県学会  
平成28年3月13日 パシフィコ横浜

お勤めの会員の皆様、ご協力の程よろしくお願いたします。第33回学会のテーマは「症例報告」1人の患者さん、利用者さんに対してじっくり考えよう」としました。現在、準備委員ではこのテーマに沿った企画を検討中です。皆さま、平成28年3月13日は是非パシフィコ横浜へお越し下さい。

# 研修会・講習会



## ●県士会主催

### 平成27年度 神経理学療法領域講習会のお知らせ 神奈川県理学療法士会生涯学習部

**テーマ**：脳血管障害患者の動作分析

**内容**：内容の詳細については現在調整中です。判明次第、本会ホームページにアップしていきます。本会ホームページで最新情報をご確認ください。

**日時**：平成27年8月16日（日） 13：00～16：00

**会場**：横浜市中区桜木町1-1  
横浜市社会福祉センター ホール（4F）  
（JR 京浜東北・根岸線、横浜市営地下鉄桜木町駅下車 徒歩3分）

**講師**：鈴木 俊明先生（関西医療大学）

**受講料**：会員 2,000 円、他都道府県士会員 5,000 円  
当日現金でお支払いください。

**申込方法**：日本理学療法士協会「マイページ」から、事前 Web 登録をお願いします。  
神奈川県理学療法士会ホームページの[講習会・研修会情報]をご参照ください。

**申込受付期間**：平成27年6月16日（火）～平成27年8月7日（金）

**定員**：250名（先着順。定員に達した時点で締め切りとなります）

**対象**：神奈川県士会員、協会員のみとなります。非会員は受講できませんのでご注意ください。

**単位認定**：履修ポイントについては現在詳細を検討中なので、判明次第、本会ホームページにアップしていきます。最新情報は、本会ホームページでご確認ください。

**お問合せ先**：横浜市立大学附属市民総合医療センター  
リハビリテーション部 折津 英幸  
（TEL：045-261-5656）  
（Mail：oritsu\_japan@yahoo.co.jp）  
お問合わせはメールでお願いします。

## ●他団体

### <触診が苦手な方限定> 触診・解剖学セミナー

**テーマ**：このセミナーでは確かな骨指標の触察技術の習得とそれに基づいた関節モビライゼーション、体の使い方について学んでいただきます。

**内容**：・治療を効果的にする体の作り方（大塚）  
・治療につなげる体幹の骨指標の触察（山崎）  
上後腸骨棘  
腸骨稜  
頸椎～腰椎までの棘突起  
・脊柱の関節モビライゼーション（大塚）

**日時**：平成27年5月23日、24日 ※どちらも内容は同

じです。ご都合のつく日程をお選びください。

**会場**：ウィリング横浜

**定員**：24名

**講師**：山崎 瞬（理学療法士、筋徒手療法研究会講師）  
大塚 久（理学療法士、理学療法士協会認定新人教育プログラム修了、ドイツ徒手医学協会認定ベーシックセラピスト）

**受講料**：7,000円

**お問合せ先**：taishitsutohwa@gmail.com（大塚 久）

# 研修会・講習会



## 基礎バイオメカニクスセミナー 2015（初級・中級）

- 内 容**：バイオメカニクスのデータ解析ではなく、基本動作を力学的に理解することを目的とし、実際の動作を3次元動作分析装置で計測した動画を使用します。
- 日 時**：初級：平成27年7月17日（金）、18日（土）、19日（日）  
中級：平成27年8月21日（金）、22日（土）、23日（日）
- 会 場**：国際ファッションセンタービル 11F  
（東京都墨田区横綱 1-6-1）
- 定 員**：初級、中級、各 40 名
- 講 師**：江原 義弘（新潟医療福祉大学）  
山本 澄子（国際医療福祉大学大学院）  
勝平 純司（国際医療福祉大学）  
櫻井 愛子（国際医療福祉大学三田病院）
- 受 講 料**：初級、中級各 30,000 円（税込）  
両方を受講する場合 55,000 円（税込）
- お問合せ先**：新潟医療福祉大学 事務局総務課 大竹 宏  
TEL：025-257-4455

## PNF1

- 内 容**：IPA では障害を、Mechanical(機械的・構造的)、Neuromuscular(神経筋)、Motor control(運動制御)という3つの要素に分けて捉え、評価と治療を進めていきます。腰痛をはじめとする運動器疾患や中枢疾患の軟部組織、関節、神経血管系における構造的な機能障害の治療後に、効率的かつ機能的な動作を獲得する必要があります。PNF 1 のコースでは Core First の理論に基づき、Neuromuscular、Motor control といった部分の治療方法を学んでいきます。
- 日 時**：2015年7月17日(金)～20日(月祝)
- 会 場**：横浜地区を予定しております
- 定 員**：18名
- 講 師**：Vicky Saliba Johnson (PT/FFMT)
- 受 講 料**：105,000円
- 通 訳**：Hirotake Yokota (PT)
- 主 催**：NPO法人 IPA JAPAN (<http://www.ipajapan.com/>)
- お問合せ先**：info@ipajapan.com

## 第1回神奈川訪問リハビリテーション学術集会

- テ ー マ**：～とことん地域密着！！100%県民還元～
- 内 容**：全国で初の試みとして、神奈川県にて訪問リハビリテーション学術集会を開催することとなりました。訪問リハビリテーションの教育機会は徐々に増加しており、日ごろの成果を発表する場を設けることで更なる訪問リハビリテーションの興味・関心を高め、県民に対するサービスの質の向上を図る目的で開催いたします。
- 日 時**：平成28年1月9日(土) 10:00～16:00
- 定 員**：200名
- 受 講 料**：≪事前参加登録≫  
神奈川県理学療法士会、神奈川県作業療法士会、神奈川県言語聴覚士会 会員 3,000円 会員外 6,000円  
≪当日参加登録≫  
上記会員 3,000円 会員外 6,000円
- 主 催**：神奈川県地域リハビリテーション三団体協議会
- 注意事項**：事前参加登録期間：平成27年9月1日～12月18日  
※ただし定員を満たした場合当日参加登録はいたしません。  
※定員を上回ることが予想されますので、事前参加登録を推奨いたします。  
※事前にお振込みいただいた参加費のご返金は致しかねます。

# 理事会報告



## 公益社団法人 神奈川県理学療法士会 2014年度第4回理事会報告

I. 開催日時：2015年2月17日(火) 19:00～21:10

II. 会場：神奈川県理学療法士会事務所

III. 理事現在数及び定足数並びに出席理事数及びその氏名

理事現在数：15名 定足数：8名

出席理事数：13名

出席理事：秋田 裕、隆島研吾、炭 孝昭、林 克郎、佐藤史子、惣田 洋、大槻かおる、坪内敬典、相川浩一、小山理恵子、岡本賢太郎、久保雅昭、久保木あずみ

IV. 監事現在数及び出席監事氏名

監事現在数：3名

出席監事：井上 保、君嶋武司

V. 出席学術活動支援部長氏名

出席学術活動支援部長：加茂野有徳

VI. 出席選挙管理委員長氏名

出席選挙管理委員長：上杉 上

VII. 出席事務職員氏名

出席事務職員：小野田誠子、石川久子

VIII. 議長の氏名

秋田 裕

IX. 議 題

第1号議題 2015年度(平成27年度)事業計画(案)、予算(案)の承認について

第2号議題 2015年度(平成27年度)役員選挙実施の承認について

第3号議題 会員の資格の取得の承認について(入会の承認)

第4号議案 公益法人変更認定申請について

第5号議題 業務執行の決定について  
(事業報告及び各種団体からの依頼事項、表彰者推薦事項の承認を含む)

X. 理事会の議事の経過の要領及びその結果

1. 定足数の確認等

議長が理事会冒頭で定足数の充足を確認し、本会議の成立を宣した。

2. 第1号議案 2015年度(平成27年度)事業計画(案)予算(案)の承認について

議長の求めに応じ、佐藤事務局長より2015年度事業計画(案)、事業計画(案)附属明細書および予算(案)について説明があった。

審議の結果、原案通り出席理事全員一致で承認された。

3. 第2号議案 2015年度(平成27年度)役員選挙実施の承認について

議長の求めに応じ、上杉選挙管理委員長より公益社団法人神奈川県理学療法士会2015年度(平成27年度)役員選挙実施要綱(案)および選挙公示(案)について説明があった。

審議の結果、原案通り出席理事全員一致にて承認された。

4. 第3号議案 会員の資格の取得の承認について(入会の承認)

議長の求めに応じ、佐藤事務局長より会員の資格取得について、前回理事会からの入会予定者8名、転入者17名の申請があったと説明され、平成27年2月17日現在の会員数が4,290名との報告があった。

審議の結果、出席理事全員一致で承認された。尚、前回理事会で今年度会費が未納のため否認となった転入会員については、会費納入状況を確認し、事務局が再報告を行う事となった。

5. 第4号議案 公益法人変更認定申請について

議長の求めに応じ、林副会長より神奈川県より指摘された事業の変更認定申請について報告があった。審議の結果、原案通り出席理事全員一致で承認された。

6. 第5号議案 業務執行の決定について

(事業報告及び各種団体からの依頼事項、表彰者推薦事項の承認を含む)

(1)佐藤事務局長より、各種団体より以下の後援・共催・協賛依頼があったとの報告があった。

ア 神奈川県リハビリテーション病院「卒後臨床研修専門臨床研修」後援

イ 神奈川県保険医協会「第24回在宅医療・介護セミナー」後援

ウ 神奈川県臨床工学技士会「第13回人工呼吸器セミナー」後援

エ 神奈川県保険医協会「医師及びコメディカルス

# 理事会報告

- タッフのための第31回糖尿病セミナー」後援
- オ 日本関節運動学的アプローチ医学会理学・作業療法士会「日本関節運動アプローチ医学会理学・作業療法士会第16回学術集会」後援
- カ 神奈川県建築士会「専門職連携研修会(第四回)住宅改修ワークショップ」後援
- キ 日本医療マネジメント学会第14回神奈川支部学術集会「日本医療マネジメント学会第14回神奈川支部学術集会」後援
- ク 神奈川県総合リハビリテーションセンター 地域支援センター「かながわりハビリテーション・ケアフォーラム」共催
- ケ 平成27年度関東甲信地区肢体不自由特別支援学校PTA連合会「平成27年度関東甲信地区肢体不自由特別支援学校PTA連合会「神奈川大会」への協賛について審議の結果、原案の通り出席理事全員一致で承認された。
- (2) 佐藤事務局長より、以下の会員推薦依頼があったとの報告があった。
- ア 川崎市「川崎市介護認定審査会委員」
- イ 厚木市「厚木市介護認定審査会委員」
- ウ 相模原市「相模原市介護認定審査会委員」
- エ 厚木市「障害者介護給付費等の支給に関する審査会委員」
- オ 小田原市「小田原市箱根町真鶴町湯河原町障害支援区分認定審査会委員」
- カ 相模原市「相模原市障害支援区分判定等審査会委員」
- キ 横浜市「横浜市障害支援区分認定審査会委員」
- ク 小田原市「小田原市介護認定審査会委員」
- ケ 大和市「大和市障害者介護給付費等審査会委員」
- 審議の結果、原案の通り出席理事全員一致で承認された。
- (3) 佐藤事務局長より、以下の会議室使用申請があったとの報告があった。
- アーリア20管理組合(4月26日)、神奈川県サッカー協会トレーナー担当部会(2月28日)
- 審議の結果、原案通り出席理事全員一致で承認された。
- (4) 佐藤事務局長より、(公社)日本理学療法士協会賞受賞候補者へ萩原利昌氏、大槻かおる氏を推薦したいとの提案があった。
- 審議の結果、原案通り出席理事全員一致で承認された。
- (5) 佐藤事務局長より厚生労働大臣表彰候補者へ井上保氏、隆島研吾氏、神内擴行氏、秋田裕氏、長澤弘氏を推薦したいとの提案があった。
- 審議の結果、原案通り出席理事全員一致で承認された。
- (6) 佐藤事務局長より(公社)日本理学療法士協会「士会研修会事前申込費決済代行」について説明があり、次年度より本会事業で試行したいと提案があった。
- 審議の結果、原案通り出席理事全員一致で承認された。
- (7) 坪内理事より次年度より本会ニュース発行を4月、7月、10月、1月の4回にしたいとの提案があった。
- 審議の結果、原案通り出席理事全員一致で承認された。但し2015年度に限り4月の発行を5月にするとの補足説明があった。
- (8) 小山理事より、(公社)日本理学療法士協会理学療法講習会へ本会より神奈川県リハビリテーション病院「脊髄障害に対する理学療法の実際」「理学療法士による移動・移乗の介助」、聖マリアンナ医科大学横浜市西部病院「認知症患者に対する理学療法」の3講習会を申請したいとの提案があった。
- 審議の結果、原案通り出席理事全員一致で承認された。
- (9) 岡本理事・加茂野部長より、「学術活動助成事業」の事業内容変更(案)が提案され、詳細についての説明がされた。
- 審議の結果、変更内容の検討が不十分であるとの理由で否決された。

## VI. 報告事項

### 1. 会長職務執行状況報告



秋田会長より、前回理事会から昨日までの会長職務の執行状況が報告された。

## 2. 事務局業務執行状況報告

前回理事会から昨日までの事務局の執行状況が報告された。

- (1) 発行文書・収受文書の管理について
- (2) 平成27年度会議日程について
- (3) 議事録作成の流れ一部変更について
- (4) (公社)日本理学療法士協会からの依頼事項・通知
  - ア 休会期間終了に伴う各種申請手続きのお願い
  - イ 平成26年度組織運営協議会都道府県理学療法士会要望への回答
- (5) 総務部より事業執行報告がされた。
  - ア 平成27年度新人オリエンテーションについて  
平成27年4月19日(日)13:00～17:00関内ホール(大ホール)にて開催予定
  - イ 第36回定時総会について  
平成27年6月14日(日)9:30～10:30横浜リハビリテーション専門学校にて開催予定
- (6) ニュース編集部より執行状況が報告された。
  - ア 神奈川県理学療法士会ニュース1月号(NO261)発行および神奈川県理学療法士会ニュース3月号(NO262)発行準備進捗状況
- (7) 広報部より、執行状況が報告された。
  - ア 次年度印刷物および制作物スケジュール日程等の進捗状況
- (8) ウェブサイト管理部より執行状況が報告された。
  - ア ホームページトップ変更作業の進捗状況
- (9) 会員ライフサポート部より執行状況が報告された。
  - ア 復職支援実務研修進捗状況
- (10) 組織強化委員会より執行状況が報告された。
  - ア ブロック訪問事業進捗状況
- (11) 災害対策委員会より執行状況が報告された。
  - ア 平塚・湘南西部地区災害対策キャラバン開催報告  
平成27年2月1日(日)平塚共済病院 38名参加
- (12) 神奈川県委託事業「平成26年度高齢者音楽療法実施

事業」について2月27日(金)までに報告書を作成し神奈川県に提出予定であるとの報告があった。

## 3. 学術局業務執行状況報告

前回理事会から昨日までの学術局の執行状況が報告された。

- (1) 臨床実習教育部より執行状況が報告された。
  - ア 平成26年度臨床実習教育研修会終了報告(平成27年2月8日(日)開催)
- (2) 学術大会部より執行状況が報告された。
  - ア 平成27年1月23日学術大会部運営会議・査読編成会議を本会事務局にて開催

## 4. 社会局業務執行状況報告

前回理事会から昨日までの社会局の執行状況が報告された。

- (1) 県医療専門職連合会について報告された。
- (2) 公益事業推進部より執行状況が報告された。
  - ア 3月15日(日)かながわりハビリテーション・ケアフォーラムへブース出展予定

## 5. 職能局業務執行状況報告

前回理事会から昨日までの職能局の執行状況が報告された。

- (1) 医療保険部より執行状況が報告された。
  - ア 平成27年2月6日(金)太田総合病院にて部会議開催
- (2) 発達障害支援部より執行状況が報告された。
  - ア 平成27年1月24日(土)福祉職員向け講習会予行演習を開催
- (3) 中途障害支援部より執行状況が報告された。
  - ア 平成27年1月17日(土)鶴巻温泉病院にて障害者自立支援法に従事する理学療法士への知識講習会開催。参加者14名

## 6. 地域包括ケアシステム推進対策委員会業務執行状況報告

前回理事会から昨日までの執行状況が報告された。

- (1) 平成27年1月25日(日)ワールドポーターズにて介護予防推進リーダー導入研修会開催。参加者136名
- (2) 平成27年2月1日(日)横浜リハビリテーション専門学校にて地域支援講習会開催。参加者163名

# 理事会報告



(3) 平成27年2月7日(土)・15日(日)国際医療福祉大学小田原キャンパスにて神奈川県介護予防従事者研修会開催。参加者2/7 335名、2/15 332名

(4) 2015年度推進リーダー制度士会指定事業を日本理学療法士協会へ申請

## 7. 第35回関東甲信越ブロック学会準備委員会執行状況報告

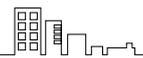
前回理事会から昨日までの執行状況が報告された。

(1) 平成27年1月22日本会事務所にて準備委員会開催

以上をもって議題の審議等を終了したので、21時10分に議長が閉会を宣言し解散した。

この議事録が正確であることを証するため、出席した代表理事及び監事は記名押印する。





## 総 会 告 示

### 公益社団法人 神奈川県理学療法士会 第36回定時総会

日 時：平成27年**6月14日**(日) 9時30分～10時30分

会 場：横浜リハビリテーション専門学校 8階講堂

横浜市戸塚区品濃町550-1 (JR横須賀線 東戸塚駅下車 下記地図を参照)

※2015年度推進リーダー制度の国会指定事業になります。

※総会に出席できない場合は、必ず委任状か議決権行使書を提出してください。

※総会資料・会員証は、必ずお持ちください。

### 総会時講演会

日 時：平成27年**6月14日**(日) 10時40分～11時40分

会 場：横浜リハビリテーション専門学校 8階講堂

横浜市戸塚区品濃町550-1 (JR横須賀線 東戸塚駅下車 下記地図を参照)

テーマ：『平成26年診療報酬・平成27年介護報酬改定とこれから』

講 師：公益社団法人 日本理学療法士協会

会長 半田一登 先生

定 員：240人

申し込み：協会HPのマイページにログインしてお申し込みください。

※会員証は、必ずお持ちください。



## TVで紹介の“足こぎ車いす”

ショールーム 横浜そごう 9階 (横浜駅徒歩2分)

■お問い合わせ 0120-12-6186 (営業時間 10:00～20:00)

 神奈川ロイヤル株式会社

〒220-0011 横浜市西区高島 2-18-1  
TEL: 045-440-3911 FAX: 045-440-3912



## 日本理学療法士協会会員証の運用について

会員の皆様方のお手元には「日本理学療法士協会 会員証」が届いていると思います。



今後、神奈川県理学療法士会や日本理学療法士協会の主催事業の参加受付の際に必ず必要になります。携帯する様をお願いします。

紛失・破損等による再発行は、有料（500円税別）となりますので、ご注意ください。

\*再発行の申請については、日本理学療法士協会のホームページをご覧ください。

神奈川県理学療法士会や日本理学療法士協会の主催事業の申込をする際には、日本理学療法士協会ホームページの「マイページ」からの申込になります。

「マイページ」にログインするには、ID・パスワードが必ず必要となります。

\*「ID・パスワード再発行」は「マイページ」（ログインできない方は「こちら」をクリック）から再発行申請手続きを行って下さい。

### 【注意事項】

- ・再発行申請には個人のメールアドレスが必須となります。
- ・再発行申請後に仮受付メールが送信されます。仮受付メールに記載されているURLリンクを開いて、申請を完了して下さい。
- ・メール受信拒否設定されている方は『@ml.japanpt.or.jp』の受信を許可して下さい。

（公社）神奈川県理学療法士会  
事務局長 佐藤 史子

## 楽天カードへの手続きはお済みですか？

☆協会指定会費決済クレジットカードが楽天へ変わりました  
☆楽天カードの主な特徴と機能

- 「楽天カード」はカード申し込みがネット上からでき、永年年会費無料。
- 会費（初年度除く）の自動引落しが可能です。
- 書籍購入（一部割引）等が可能となります。

\*詳細については、日本理学療法士協会ホームページをご覧ください。

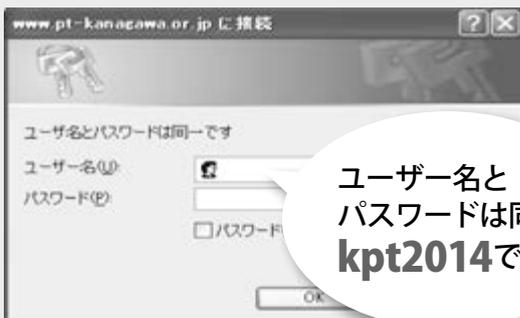
～申し込み方法～

①楽天カードへの新規申し込みを日本理学療法士協会ホームページの「[会員専用ページ](#)」より申し込み下さい。

\*楽天カードを既にお持ちの方は、所定の手続きをしますとお手持ちのカードが決済カードとして利用可能です。日本理学療法士協会ホームページより「会員専用ページ」にてご確認ください、手続きを行って下さい。

（公社）神奈川県理学療法士会  
事務局長 佐藤 史子

## アクセス認証が必要です！



本会ホームページの会員ページの（認証あり）と表示のあるサイトの閲覧時にはユーザー名とパスワードが必要です

パスワードは1年毎に変更になります

ご不明点は、トップページの「お問い合わせ」からお寄せ下さい

担当：ウェブサイト管理部

# スポーツ現場 の 独り言 (4)

## アマチュアとプロフェッショナルその2

今回はアマとプロの概念的な話でしたが、今回は少し実際のシステムの話をしたと思います。つまり、お金の話です。

実生活の中で、アマとプロの違いはとどのつまり労働の対価として金銭を貰えるか貰えないか、ということになるわけですが、スポーツの世界では少々状況が違います。例えば、バレーやバスケの実業団といわれるチームで活動しているアマ選手は多くが企業に属していますが、ほとんど会社の仕事をせずに練習や試合が仕事とみなされていますし、勝利給や新記録ボーナスといった形式で収入を得ている選手も多い現状です。

じゃあアマとプロの違いはなに？と思われそうですよね。

スポーツにおけるプロの定義は3つあると思います。まずは、興行収入を得るということ。つまり観客からの入場料を収入として得るということです。プロ野球はホーム&ビジター制度で試合を行います。これは、ホームチームが全ての費用を負担して対戦相手を招いて試合を主催し、全ての売り上げを得る

システムです。ですから、ホームとビジターの試合数は同じ数行われ、リーグの中でお互いに収入を得ようというシステムなわけです。

次に、モータースポーツやゴルフなどの主な収入は賞金です。格闘技のファイトマネーもこれにあたると思います。順位やランキングによって獲得額が異なりますが、勝つことにより収入が得られるという点でプロフェッショナルな制度です。

最後が自分の肖像権を使った広告収入です。競泳の北島選手はプロ宣言をしていますが、競泳選手は生活できるほど賞金を貰えません。ですから、CMやテレビに出て収入を得ています。ほとんどの五輪クラスの選手は強化費・活動費を貰う代わりに肖像権つまり広告塔として日本オリンピック委員会(JOC)に協力しています。しかし北島選手は活動費をJOCから貰わない代わりに自分で広告収入を得る方法をとっているわけです。

今までの日本では、野球や相撲など一部の人気スポーツを除き、ほとんどの種目がアマチュアスポーツとして企業のサポートに支えられてきました。しかし、バブル崩壊以後、企業のスポーツ支援が減少しており、現在スポーツ界では経済的な自立が模索されています。ちょうどアマとプロの変換期といえるかもしれません。

このように、昨今厳しい状況のスポーツ業界に関わる理学療法士は、前述のような経済的背景もある程度理解する必要が求められています。そして、よりプロフェッショナルとしてスポーツ界の収益に結びつく仕事をしなければならないと思っている今日この頃です。

独立行政法人日本スポーツ振興センター

マルチサポート事業部 小泉圭介



# Gift

オリジナルカーシート  
(150センチ程度まで)

日本ウイール・チェア株式会社  
〒188-0014 東京都西東京市芝久保町2-22-31  
TEL 042-463-1511 FAX 042-463-3730

そのほか当社では  
福祉用具レンタル・販売  
も取り扱っています

 NIHON WHEELCHAIRS  
<http://nwc-kurumaisu.com/>

## 編集後記

最近、花屋の店先にカーネーションが並び頃となりました。  
5月の第2日曜日は「母の日」です。我が家でも、日頃の感謝の気持ちを込めて毎年ささやかなお祝いをしています。

「母の日」で思うことは、私が歳を重ねるごとに母の偉大さや影響力を日頃感じることが多くなっているということです。  
私の母を一言で例えると、頭の回転が非常に速くまたバイタリティーにあふれている人と表現できます。歳は還暦を過ぎておりますが、いつでも学ぶ気持ちを忘れず、昨年度から大学院生として家事や仕事と両立しながら学生生活を送っています。振り返ってみると、私が物心ついた頃から常に学ぶ気持ちを忘れない母の後ろ姿を見て育って来ました。多種多様な資格試験に挑戦し、取得後はそれを人々や社会に還元することに長年取り組んでいます。昔を思い返してみると、幼い頃は母の偉大さがよく分からず母と似ていると人から言われることを忌み嫌っていました。しかし、今自身の歩んで来た道を振り返り、社会人になってから理学療法士の資格を取得したことを思えば、確実に母の歩いた道を追っていると思う今日この頃です。そんな私の先駆者に対し尊敬とこれからも応援したいという意味を込めて、今年も母の日を祝おうと考えています。 (今井)

次号の原稿締め切りは**6月6日**です。  
国際医療福祉大学小田原保健医療学部 (ニュース編集部宛)  
**news-hensyubu@pt-kanagawa.or.jp**  
(原稿は添付ファイルでお願い致します)

※原稿受取確認を希望する場合は開封確認機能をご利用ください。円滑な編集作業へのご理解とご協力よろしくお願い致します。

### — 求人広告掲載についてのお知らせ —

これまで本ニュースにおいて掲載しておりました求人広告ですが、2014年3月号をもって終了とさせていただきます。

今後は、ホームページのみの掲載となります。

ホームページでの求人掲載の申込方法については、以下のURLよりご確認ください。

<http://pt-kanagawa.or.jp/members/job-offer/recruit/>

### ◆ ニュース編集部員 ◆

- 担当理事：坪内 敬典 (茅ヶ崎リハビリテーション専門学校)
- 部長：渡邊観世子 (国際医療福祉大学 小田原保健医療学部)
- 部員：今井 祐子 (国際医療福祉大学 小田原保健医療学部)
- 大村 優慈 (国際医療福祉大学 小田原保健医療学部)
- 金子 達也 (国際医療福祉大学 小田原保健医療学部)



**Daiwa House**  
大和ハウスグループ

[www.daiwahouse.co.jp/robot/](http://www.daiwahouse.co.jp/robot/)

0120-934-576

ロボットスーツ HAL® 福祉用は、  
全国で約 250 台が稼動中。

デモンストレーション好評受付中！

ご興味のある施設様は、「この冊子を見た」と下記まで、お問い合わせください。

**大和ハウス工業株式会社** 東京都千代田区鶴田橋3丁目13番1号  
ヒューマン・ケア事業推進室 ロボット事業推進室

